

時候の挨拶 月別一覧（1月～6月）

旬は日付の「日」で決めます（1～10日＝上旬・11～20日＝中旬・21日～月末＝下旬）。語のあとの記号は、その月に語を載せている資料です（M＝ミドリ・L＝手紙の書き方大事典・N＝年賀状・暑中見舞いドットコム）。口語調と結びは自作の文です。

旬	漢語調（～の候）	口語調の書き出し	結びの文
1月上旬	新春（MLN）・初春（MLN）	新しい年が明け、気持ちも改まるころとなりました	本年もどうぞよろしく願い申し上げます。寒さの折、ご自愛くださいませ
1月中旬	厳寒（MLN）・寒冷（LN）	寒さが身にしみる日が続いております	厳しい寒さが続きますので、どうぞお体を大切にお過ごしください
1月下旬	大寒（ML）・厳冬（MLN）・厳寒（MLN）	一年でいちばん寒い時期を迎えました	寒さ厳しき折、ご自愛のほどお祈り申し上げます
2月上旬	立春（MLN）・余寒（MLN）	暦の上では春を迎えましたが、まだ寒い日が続きます	余寒厳しき折、お体にお気をつけください
2月中旬	余寒（MLN）・春寒（MLN）・梅花（ML）	梅のつぼみがふくらむころとなりました	寒さがぶり返す時期ですので、どうぞご自愛ください
2月下旬	向春（ML）・春寒（MLN）・晩冬（ML）	日が少しずつ長くなってまいりました	春の訪れが待たれます。お体を大切になさってください
3月上旬	早春（MLN）・浅春（LN）・春暖（MLN）	日ざしに春のやわらかさを感じられます	朝晩はまだ冷えます。お体を大切になさってください
3月中旬	早春（MLN）・春暖（MLN）	春らしい日が増えてまいりました	季節の変わり目です。どうぞご自愛ください
3月下旬	春分（ML）・春暖（MLN）・早春（MLN）	暖かな日が続き、春の深まりを感じます	新年度に向けお忙しい時期と存じます。お体にお気をつけください
4月上旬	春暖（ML）・桜花（LN）・桜花爛漫（ML）	花の便りが届くころとなりました	春とはいえ寒暖差があります。ご自愛ください
4月中旬	陽春（LN）・春暖（ML）	春の陽気に心がはずむころとなりました	新生活の疲れが出る時期です。どうぞご自愛ください
4月下旬	麗春（ML）・暮春（LN）	若葉の色が日ごとに濃くなってまいりました	連休を前にお忙しいことと存じます。ご自愛ください
5月上旬	立夏（MLN）・新緑（MLN）・薫風（MLN）	さわやかな風が若葉をゆらす季節となりました	連休明けは疲れが出ます。お体を大切になさってください
5月中旬	新緑（MLN）・薫風（MLN）・藤花（ML）	新緑がまぶしい季節を迎えました	気候のよい時期ですが、どうぞご自愛ください
5月下旬	若葉（LN）・新緑（MLN）・薫風（MLN）	木々の緑が深まり、日ざしに力を感じるようになりました	急に暑い日もあります。お体にお気をつけください
6月上旬	初夏（MLN）・向暑（MLN）・麦秋（MLN）	夏の気配が日ごとに濃くなってまいりました	梅雨入りを前に、お体を大切にお過ごしください
6月中旬	入梅（ML）・梅雨（LN）・長雨（ML）	雨の日が続くころとなりました	うとうしい日が続きます。どうぞご自愛ください
6月下旬	梅雨（LN）・向暑（MLN）・薄暑（LN）	梅雨の晴れ間に夏の近さを感じます	蒸し暑さが増します。お体にお気をつけください

節気の名前の語は、その日から使い始める目安です（国立天文台 暦要項）：大寒 2026年1月20日・2027年1月20日／立春 2026年2月4日・2027年2月4日／春分 2026年3月20日・2027年3月21日／立夏 2026年5月5日・2027年5月6日
出典: 国立天文台 令和8年・令和9年暦要項（節気の日付）／ミドリ・手紙の書き方大事典・年賀状・暑中見舞いドットコム（語）。辞書や官公庁が定めた割り当てではなく、手紙の案内で使われている語の目安です。作成日 2026-10-06 template-free.jp

時候の挨拶 月別一覧（7月～12月）

旬は日付の「日」で決めます（1～10日＝上旬・11～20日＝中旬・21日～月末＝下旬）。語のあとの記号は、その月に語を載せている資料です（M＝ミドリ・L＝手紙の書き方大事典・N＝年賀状・暑中見舞いドットコム）。口語調と結びは自作の文です。

旬	漢語調（～の候）	口語調の書き出し	結びの文
7月上旬	盛夏（MLN）・仲夏（ML）	梅雨明けが待たれるころとなりました	暑さに向かう折、どうぞご自愛ください
7月中旬	盛夏（MLN）・猛暑（LN）・炎暑（LN）	暑さが本格的になってまいりました	暑さ厳しき折、くれぐれもご自愛ください
7月下旬	大暑（LN）・酷暑（MLN）・盛夏（MLN）	厳しい暑さが続いております	暑さの折、熱中症にお気をつけてお過ごしください
8月上旬	晩夏（MLN）・立秋（LN）	暑さの中にも、夜風にわずかな涼しさを感じる日があります	暑さ厳しき折、お体を大切にお過ごしください
8月中旬	残暑（LN）・晩夏（MLN）・立秋（LN）	立秋を過ぎても暑い日が続いております	残暑厳しき折、どうぞご自愛ください
8月下旬	晩夏（MLN）・残暑（LN）・新涼（MLN）	朝夕に秋の気配が感じられるようになりました	夏の疲れが出る時期です。ご自愛ください
9月上旬	白露（MLN）・初秋（MLN）・新涼（LN）	朝夕しのぎやすくなってまいりました	残暑が残ります。お体にお気をつけください
9月中旬	初秋（MLN）・爽秋（ML）・新秋（LN）	秋風が心地よい季節となりました	季節の変わり目です。どうぞご自愛ください
9月下旬	秋冷（LN）・清涼（ML）・爽秋（ML）	日が暮れるのが早くなりました	朝晩は冷えます。お体を大切になさってください
10月上旬	秋晴（MLN）・秋冷（ML）	空が高く澄んでまいりました	秋も深まります。お体を大切にお過ごしください
10月中旬	秋晴（MLN）・秋麗（LN）・清秋（ML）	澄んだ空気に秋の深まりを感じます	朝晩の冷え込みにご注意ください
10月下旬	紅葉（LN）・初霜（LN）・清秋（ML）	木々が色づくころとなりました	日ごとに寒くなります。どうぞご自愛ください
11月上旬	晩秋（MLN）・向寒（MLN）・残菊（ML）	朝晩の冷え込みが増してまいりました	冷え込む折、お体を大切にお過ごしください
11月中旬	晩秋（MLN）・暮秋（LN）・落葉（LN）	落ち葉が舞うころとなりました	寒さに向かう折、ご自愛ください
11月下旬	晩秋（MLN）・深秋（LN）・初霜（ML）	冬の足音が聞こえてまいりました	年の瀬が近づきます。どうぞご自愛ください
12月上旬	初冬（LN）・師走（MLN）・寒冷（MLN）	街に年の瀬の気配が漂うころとなりました	何かとお忙しい時期です。お体を大切にお過ごしください
12月中旬	師走（MLN）・歳末（ML）・寒冷（MLN）	今年も残りわずかとなりました	寒さと忙しさの折、どうぞご自愛ください
12月下旬	歳末（ML）・歳晩（LN）・寒冷（MLN）	慌ただしい年の瀬となりました	どうぞよいお年をお迎えください

節気の名前の語は、その日から使い始める目安です（国立天文台 暦要項）：大暑 2026 年 7 月 23 日・2027 年 7 月 23 日／立秋 2026 年 8 月 7 日・2027 年 8 月 8 日／白露 2026 年 9 月 7 日・2027 年 9 月 8 日
出典: 国立天文台 令和 8 年・令和 9 年暦要項（節気の日付）／ミドリ・手紙の書き方大事典・年賀状・暑中見舞いドットコム（語）。辞書や官公庁が定めた割り当てではなく、手紙の案内で使われている語の目安です。作成日 2026-10-06 template-free.jp